

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
こどもプラス日岡教室		令和7年1月26日				6人	
		利用児童数				4人	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	2			年齢層が上がり空間に余裕が無い時、利用者様の距離感を気を付けて頂いています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2	2			運動療育を行っていますので、1日4~5名の配置をさせて頂いています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4				・ピクトグラムやホワイトボード等を用いて情報伝達に努めています。 ・バリアフリー化には課題が残っているため人的支援で補っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	1			職員の工夫と清掃で心地良い空間が保たれていると思います。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4				普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	1			普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4				普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4				適宜支援計画の確認をしながら支援を行わせて頂いています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	1			運動プログラムへのこだわりはあります。こども達が楽しいと思って参加できる内容を職員全体で考えています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		3	1		今後、交流ができるよう活動を検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4				契約時に説明させて頂いています。 実費負担が必要な場合は、LINE等で事前連絡をさせて頂いています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		2	2		LINEや電話等で常時対応させて頂いています。保護者様への相談援助も随時行わせて頂いています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	3	1			保護者様に快諾を頂き、LINEを登録できたので、こちらも便利にさせて頂いています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	2			ご利用をされているお子様を知りたくて、どう成長されるか？どう保護者様が育てたいかの手助けをさせて頂いています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		4			今後開催を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	1			相談があった日のうちに対応できるよう、スタッフの体制を整えさせて頂いています。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4				視覚的支援を行うことを心がけ、会話だけでなくメモやLINEでの対応をさせて頂いています。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4					毎月運動プログラムを発行させて頂いています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					写真や名前の取り扱いにはとくに留意し、対応させて頂いています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1				定期的に共有させて頂いています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1	3				月に1度避難訓練を行わせて頂いています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	1				ホームページで定期的に共有させて頂いています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1				万が一事故等が発生した際は速やかに電話連絡をさせて頂いております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	2	2				デイでは楽しく過ごしている実感が運動にスムーズに参加できる入口かと思っています。楽しいと感じてくれる事から成長が始まると感じます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	1				大切なお子様の療育を任せて頂き、これからも明るく楽しく運動ができる場所としての環境づくりに努めさせて頂きます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こどもプラス日岡教室			公表日	令和7年1月26日		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2		運動療育をするには少し狭い為サーキットの組み方の工夫でカバーしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	3	1	基本的には2~3人に1人の職員配置をしており、待機する場合はルールを事業所内で決めてあります。	送迎で利用者数に対してのスタッフ配置が少なくなる時がある 器具を使う体操など危険が伴う場面時の配置数に対し、職員の数が足りない気がします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	1	バリアフリー化には課題が残っているため人的支援で補っています。	扉に指を挟まないようガードされていたりするところもあるが、段差があったり、トイレが狭かったり使いにくい部分等もある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1		職員の工夫と清掃で心地良い空間が保たれていると思います。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	1		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	3			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	1	私達事業所の良い点悪い点をチームで改善し、子ども達が楽しく過ごせる環境を常に意識しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2		各評価表を集計しミーティングを開催することで改善に努めるとともに、結果をステップサポート共に掲載させて頂いています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	2	外部評価は行っていないが法人内の別事業所と連携を行うことで業務改善に努めています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1		月に1度FCの研修を開催しております。	
適切な 支援の 提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	2		ホームページにて公表させて頂いております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	1		普段の会話からも課題やニーズを感じ取り支援計画に取り入れています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	2			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2		利用者全員の支援計画をしっかりと見れていないため目を通し支援計画に沿った支援ができるよう心がけています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2	3			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	2		強みである運動療育は、それぞれの特性を持つこども達に合わせる様に担当者が行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	2		2週間に1度運動プログラムの見直しを行うように工夫をしています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	2		普通の活動時では適宜個別・集団の活動の組合せを行うように心がけています。			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1		重要な事は支援中でも行うことを心がけています。			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		3	2		支援終了後に集まる事が難しい為、グループLINEにて必要事項は共有するようにしています。	出来ている時もあれば、送迎に出ている職員の戻り時間が異なる為、なかなか振り返り等が行えておりません。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	2			業務日報・ヒヤリハットを作成することで検証・改善に努めています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	2			6か月に1度は職員を集めモニタリングを行っています。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	3	1				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	2	1		保護者や相談支援員を介して情報共有を行っています。		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	2	1		送迎時に情報共有をさせて頂いています。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2			支援内容の情報を再度確認するようにして共有をしています。		
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			5			子ども部会への参加や相談支援員さんを通じて情報共有を図らせて頂いています。	
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		3	2			今後の課題であり、オンライン等の活用も踏まえ検討しています。	
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		3	2			送迎時、保護者様に今日の様子などをしっかり伝えコミュニケーションを取るようこころがけています。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	2			LINEや電話等で常時対応させて頂いています。	
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		3	2			契約時に行わせて頂いています。実費負担が必要な場合は、LINEやお便りで事前連絡をさせて頂いています。	
	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1					
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3	2				支援計画書を提出し同意をとらせて頂いています。	
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	2				送迎時や電話等、いつでも相談できるようにしています。必要に応じて面談を行わせて頂いています。	
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	3			オンライン等も活用しながら今後の開催の仕方を検討させて頂いています。	今年度は保護者会を行っていません。
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1				相談があった日のうちに対応できるよう、スタッフの体制を整えさせて頂いています。	
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1				毎月運動プログラムを発行させて頂いています。	
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1				写真や名前の取り扱いにはとくに留意し、対応させて頂いています。	

	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1		視覚的支援を行うことを心がけ、会話だけでなくメモやLINEでの対応させて頂いています。	
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3	2		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			職員間は定期的に会議等で共有させて頂いています。	各マニュアルはあるが、保護者への周知までは出来ていない。
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			月に1度避難訓練を行わせて頂いています。	
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1		契約時・アセスメント時に対応方法を確認させて頂いています。	
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		1	提供時に複数のスタッフで確認させて頂いています。	
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2			
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1			
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			スタッフが共有できるようにファイリングし、朝礼や社内研修時にも報告を行わせて頂いています。	
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	2		社内研修等で虐待に関して確認を行わせて頂いています。	
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			職員間で話し合い身体拘束を行う可能性のある利用者様においては、保護者様への確認・報告を行い、同意書を交わさせて頂いています。	